

受け継がれる城下町文化

難波の発祥の地～大江地区「北大江・中大江編」

普通のマップとはひと味違う「ガイドナビ」誕生のヒストリー

「区内には地元の人だけが知っている魅力がいっぱい。ぜひ伝えたい！」市販のガイドブックにはひと味違う、区民が愛用、歩き、聞き、まためられたまち自慢、それが「中央区わがまちガイドナビ」だ。これまで「魅力の口から口へ」と伝えてきた「ガイドナビ」は、区民自らまちづくりに関与するために立ち上げられた団体で、平成18年度から、区の魅力向上と難波宮の発祥の地をテーマに「ガイドナビ」を発行し、平成21年度には「ガイドナビ」をリニューアルした。

「まちのすくれもん」がご案内

平成22年11月、「ガイドナビ」をリニューアルして、区内に数多くある歴史や伝統などの宝を伝える「中央区まちのすくれもん」が「ガイドナビ」のガイド役を務める。中央区内の団体(学校や地域の団体)や個人(歴史愛好家など)と連携し、まちの魅力を伝える「まちのすくれもん」が「ガイドナビ」のガイド役を務める。活用機会や場所、楽しみ方など、さまざまな活用方法を紹介したい。また、活用機会や場所、楽しみ方など、さまざまな活用方法を紹介したい。

発行・問合せ

発行：中央区まちのすくれもん事務局
 発行：中央区まちのすくれもん事務局
 発行：中央区まちのすくれもん事務局
 発行：中央区まちのすくれもん事務局

1 浪花百景の絵が入った八軒家浜の碑
2 天満橋から八軒家浜を見る。平成21(2009)年に、船の発着場が完成！春の花見だけではなく、年中水辺を楽しむようになりました
3 浪花百景の絵が入った八軒家浜の碑
4 奥には神功皇后が座った鎮座の石がまつられています
5 熊野かいどの碑から熊野街道を見る。昔の庶民たちはこの道を南に歩いていきました。それは「熊(あり)の熊野詣」といわれるような情景でした。世界遺産熊野古道の出发点！
6 高麗橋(大阪城から高麗橋まで)から東を望む。歩道が広がると、大阪城がきれいに見えるかも
7 豊臣時代の石垣が残っています。城はなくなりましたが...
8 東町奉行所跡は、現在、府の大阪合同庁舎一号館に
9 正面玄関の車寄せ部分は個性的な装飾が特徴です
10 歩道の脇にあり。大阪英語学校の京大大学へと発展
11 日本で初めての理化学学校として明治2(1869)年に開校
12 オフィス街に付く山本能楽堂。扉を開けると異次元空間が...
13 戦後、連戦軍のナイター設備付きの大きなグラウンドがこの辺りにありました
14 戦前戦後、馬が通る時、坂で滑らないように木レンガが敷かれていました
15 戦中、出兵する時は、第8連隊から高麗橋を西へ、築港まで歩いていったとのこと
16 大阪城の西側は、江戸時代、武士や町人が行き交う「城下町」でした！今もそれを感じさせる建物や道、石碑などが残っています。
17 大阪城公園
18 道が突き当たりで右か左か思案することから思案橋ともいわれます
19 西町奉行所の碑は、この場所と敷地北側の2ヶ所があります
20 マイドームおおさかの前庭と貿易専門学校の碑が並んでます
21 シティプラザの足湯は好評で遠方からも入り来るとのこと
22 大間下水の本管の地上部分。約2mの空間が、東西に伸びて遠くの空まで見渡せます
23 難波宮の本物の遺構など貴重な展示物がたくさん！大人から子どもまで楽しく歴史を学べます

マップ位置図

↑拡大マップ

中央区の概要

創設日：平成元年(1989年)2月13日
 (旧東区と旧南区が合併)
 面積：8.39km²
 (平成22年10月1日現在国土院発表)
 世帯数：49,036世帯(平成22年10月1日現在)
 人口：78,790人(同上)

北浜駅 EV 駅利用 エレベーター

13 今でも毎日3回、時報が鳴ります。江戸時代の音色が聞けますよ

14 日限(ひぎり)地蔵院「日限」とは、日を限って祈願すると願いが叶えられるという意味があります

15 戦火を逃れたため、昔からの建物が残っています

16 大きな滑り台は子どもたちに人気

17 玄関には旧小学校が使われていたしりとりが残っています

18 大手橋を西へ行くと突き当たり。どちらに行こうか思案...

19 西町奉行所の碑は、この場所と敷地北側の2ヶ所があります

20 マイドームおおさかの前庭と貿易専門学校の碑が並んでます

21 松屋町筋拡張時に建設された時の写真(提供：宇野薬局)

22 宇野薬局には貴重なガス設備が残っています

23 大間下水の本管の地上部分。約2mの空間が、東西に伸びて遠く空まで見渡せます

